

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 1 月 7 日 (2021.1.7)

【公表番号】特表 2020-533913 (P2020-533913A)

【公表日】令和 2 年 11 月 19 日 (2020.11.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-047

【出願番号】特願 2020-515033 (P2020-515033)

【国際特許分類】

H 0 4 W 76/14 (2018.01)

H 0 4 W 72/02 (2009.01)

H 0 4 W 28/16 (2009.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

H 0 4 W 4/40 (2018.01)

【 F I 】

H 0 4 W 76/14

H 0 4 W 72/02

H 0 4 W 28/16

H 0 4 W 92/18

H 0 4 W 4/40

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信システムにおけるユーザー装置 (UE: User Equipment) により、V2X (Vehicle-to-Everything) 通信を行う方法であって、  
前記 UE の上位層から、PC5 を通じて V2X 通信を利用し、V2X サービス識別子によって識別された V2X サービスの V2X メッセージの送信要求を受信する段階と、

前記 UE が V2X 通信のために E-UTRAN (Evolved Universal Terrestrial Radio Access Network) によって役立つか否かに応じて、前記 PC5 を通じて V2X 通信のための無線資源を要求するか又は選択する段階と、

前記 PC5 を通じて前記 V2X メッセージ送信を実行するために、前記 V2X メッセージを前記 UE の下位層に伝達する段階と、を含んでなり、

前記送信要求は、前記 V2X メッセージ、及び、前記 V2X メッセージのために前記 V2X サービスの前記 V2X サービス識別子を含んでなり、

送信パラメータが V2X サービス識別子と関連する場合、前記送信パラメータは、前記 V2X メッセージと共に前記下位層に伝達される、V2X 通信の実行方法。

【請求項 2】

前記送信パラメータは、64 QAM の変調及びコーディング方式 (MCS: Modulation and Coding Scheme) レベルの使用可否を示すパラメータを含む、請求項 1 に記載の V2X 通信の実行方法。

【請求項 3】

前記 UE の下位層によって、前記 V2X サービス識別子と関連した送信パラメータに基

づいてMCSレベルが決定される、請求項2に記載のV2X通信の実行方法。

【請求項4】

前記決定されたMCSレベルは、サイドリンク制御情報(SCI:Sidelink Control Information)に含まれ、かつ、送信される、請求項3に記載のV2X通信の実行方法。

【請求項5】

無線通信システムにおけるV2X(Vehicle-to-Everything)通信を行うユーザー装置(UE:User Equipment)であって、

送受信機(transceiver)と、

少なくとも一つのプロセッサと、及び

少なくとも一つのコンピュータメモリと、を備えてなり、

前記コンピュータメモリは、前記少なくとも一つのプロセッサと動作可能に連結可能とされてなり、かつ、前記少なくとも一つのプロセッサが駆動する際に、動作を実行する指示を格納するものであり、

前記動作が、

前記UEの上位層から、PC5を通じてV2X通信を利用し、V2Xサービス識別子によって識別されたV2XサービスのV2Xメッセージの送信要求を受信する段階と、

前記UEがV2X通信のためにE-UTRAN(Evolved Universal Terrestrial Radio Access Network)によって役立つか否かに応じて、前記PC5を通じてV2X通信のための無線資源を要求するか又は選択する段階と、

前記PC5を通じて前記V2Xメッセージ送信を実行するために、前記V2Xメッセージを前記UEの下位層に伝達する段階と、を含んでなり、

前記送信要求は、前記V2Xメッセージ、及び、前記V2Xメッセージのために前記V2Xサービスの前記V2Xサービス識別子を含んでなり、

送信パラメータがV2Xサービス識別子と関連する場合、前記送信パラメータは、前記V2Xメッセージと共に前記下位層に伝達されるものである、ユーザー装置。

【請求項6】

前記送信パラメータは、64QAMの変調及びコーディング方式(MCS:Modulation and Coding Scheme)レベルの使用可否を示すパラメータを含む、請求項5に記載のユーザー装置。

【請求項7】

前記UEの下位層によって、前記V2Xサービス識別子と関連した送信パラメータに基づいてMCSレベルが決定される、請求項5に記載のユーザー装置。

【請求項8】

前記決定されたMCSレベルは、サイドリンク制御情報(SCI:Sidelink Control Information)に含まれ、かつ、送信される、請求項7に記載のユーザー装置。